

チャート塾実戦編

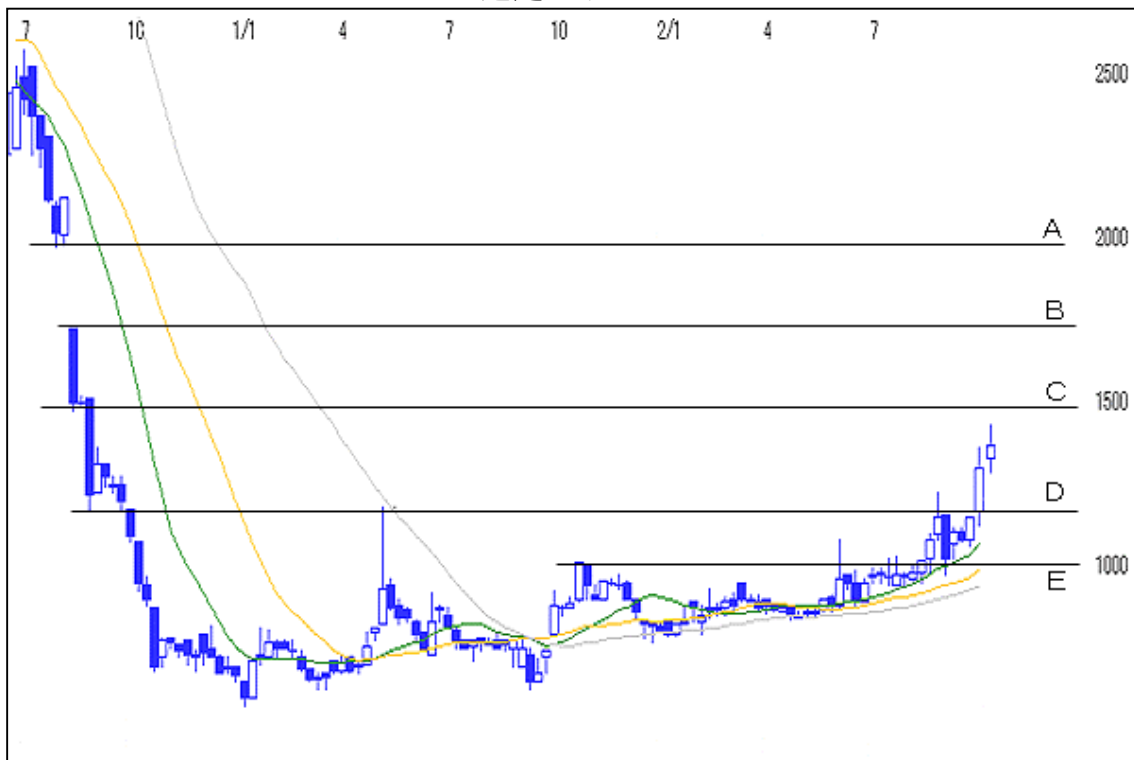
第1回 7448 ジーンズメイト

ジーンズ中心のヤングカジュアル専門店チェーン、深夜営業に特徴、アウトレット店を実験

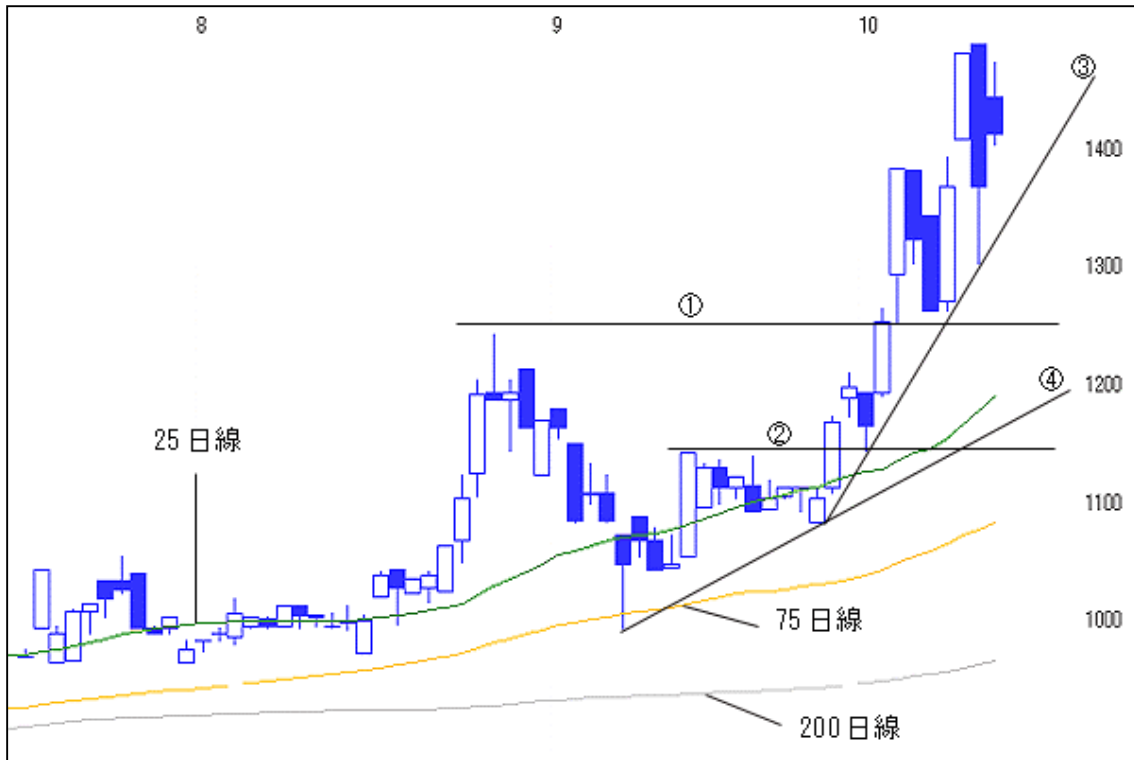
【業績】	売上	営業利益	経常利益	利益	1株益(円)	1株配(円)	1株株主資本
02. 2	22,305	1,244	1,264	589	72.7	15	1,382
03. 2 予	23,000	1,700	1,700	850	104.8	15	
04. 2 予	23,500	1,800	1,800	900	111.0	15	

まずは下の週足チャートをご覧ください。株価は大きく下落した後、底値圏でのみみ合いから緩やかな上昇基調に転じ、上値抵抗線のE・Dを突破し、現在は上昇トレンド初動の位置にあります。13・26・52 週移動平均線全てが上昇中でありチャートの的には中期的に上昇が期待できる形となっています。今後上値の抵抗ラインとしては、C・B・Aのラインとなりますが、今期業績好調で予想1株利益105円にP/E市場平均の20倍をかければ約2000円となり、チャート上のマド埋め水準とほぼ一致する事から、上昇基調が続きC・Bの抵抗ラインを突破した場合は、中期的にはAの2000円付近が上値のポイントになる可能性が有ります。しかし、C・Bどちらかのラインに上値を押しえられた場合はその上値を押しえられたラインが上値抵抗ラインとなり、その下の下値支持ラインとの間でのボックス相場の可能性が出てきます。そして、下値支持ラインを下回らない限りは持続方針が良いと思いますが、下値支持ラインを下回った場合は上昇トレンドに変化が出た事になりますので一旦手仕舞いする事が基本と言えるでしょう。

週足チャート



日足チャート



ジーンズメイト株は現段階では上昇トレンドに有りますので、基本的には押し目買い方針で臨む事が基本と言えます。まず第1の買いポイントとしては現在維持している上昇トレンドラインに接近時となります。この上昇トレンドラインを下回った場合は直近高値とその高値を突破した後の安値が交差しフシとなる、のラインが目先の下値支持ラインとなりますので、のラインに接近する場面が有れば第2の買いのタイミングになります。若干下ブレした場合は、25日線付近、上昇トレンドライン、又は小さなフシであるのライン付近となりますが、株価の上昇力が強ければ上昇トレンドラインを下回る可能性は少ないと思われしますので、上昇トレンドラインを下回るようであれば吹き値売りスタンスで早めの撤退を視野に入れながら対処した方が良いかもしれません。ジーンズメイト株の場合は上図日足チャートでもわかる様に75日線が最下位の下値支持線となっていますので、先々75日線を下回った場合は上昇トレンドに変化の兆しが現れたと考えて、一旦手仕舞いする事がリスクの少ない投資の基本となります。

この情報は2002年に有料コーナー内に掲載した情報です
ひとつのテキストとしてご覧下さい